

2022年1月13日(木)

大阪府総務部
庁舎室庁舎管理課
課長 伊岡直和様

自治労大阪府職員労働組合
総務支部用
分会長 新



2022年度 用度分会要求書

私たち用度分会に結集する組合員は、公務を民主的かつ能率的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を遂行すべく日々奮闘致しております。

公務員としての自覚と責任を前提に、現場の持つ専門性や現場力を遺憾無く発揮し、職務に邁進できる職場確立のため、勤務・労働条件について下記事項を要求しますので、誠意をもって対応されたい。

記

1. 従前からの労使慣行を尊重し、勤務・労働条件の改変については事前協議制を遵守し、遅滞なく協議を行い、一方的実施は行わないこと。
2. 時間外勤務の縮減を図ると共に、サービス残業“0”を目指すこと。
3. アウトソーシングを検討する場合、その他すべての理由により勤務・労働条件に変更が伴う場合には、事前に協議を行うこと。

要望事項

- ①施設の新・改装に伴う業務の在り方について勤務・労働条件の変更が伴う場合は、基本構想の段階から情報提供を行うこと。
- ②庁舎保全Gの現場業務の委託化を進める場合、現場意見を集約し、順次協議を行うこと。
4. 各職場の業務量、業務内容に見合った人員配置を行うなど、職員の勤務・労働条件の低下を招かないこと。

要望事項

咲洲庁舎守衛は、2010年度から大手前守衛の定数内から人員を派遣し、知事在庁時の警護をはじめ、庁舎巡回及び府民対応、事務作業や防火防災業務に携わり、現在3名で自主警備を行っています。今後においては万博の開催も迫り、IR関係等の要人や来客等の咲洲庁舎への来庁も見込まれることから、今後の咲洲庁舎守衛体制について明示すること。

5. 職員の退職や異動、欠員が発生した場合は、人員の速やかな補充を行うなど、職員の勤務・労働条件の低下を招かないこと。

要望事項

昨年度2名の守衛専門員が退職し、令和4年度以降も退職者が続きます。昨今、知事への要望者や陳情者が増え守衛による特別警備が増加していることから、職員の退職補充については正規職員の新規採用を行うことで勤務労働条件を確保すること。

6. 限られた人員体制の状況においても業務が円滑に遂行できる体制を構築するなど、職員の勤務・労働条件の低下を招かないこと。

要望事項

府の施策として取り組んでいる業務については、職種・職階・グループを問わず、課全体で協力できる体制を構築すること。

7. 各職場の労働安全対策を徹底すること。

要望事項

守衛職員が体調不良により救急搬送された事案発生について、発生時刻が午前8時前と出勤守衛が少なく、庁舎管理G職員に応援を願ったが対応困難と返答された。この件については守衛職場の管理責任の観点においても、同課同グループの職員としての対応においても極めて残念な対応である。守衛職員を管理運営する庁舎室・庁舎管理課においては、この件に関しての見解と説明を求める。

以上